JAPAN 国際航空宇宙展 AEROSPACE 2024

https://www.japanaerospace.jp/

JA2024はJA2018TOKYO以来6年ぶりの開催ですが、4日間の会期、パブリックデーの実施、会場は東京ビッグサイト西展示場全館など、多くの点がJA2016と共通です。

今回はJA2024出展のご参考としてJA2016を振り返ります。

2016年国際航空宇宙展の振り返り

1966年の展示会開始から50年の節目で、出展者数、出展面積とも過去最大、売上高世界トップ100にランクされるメジャー企業約30社の出展を含め、日本最大の国際航空宇宙展となりました。

全国から過去最大約350の航空クラスター、企業、団体の出展があり、クラスターゾーンが設置され、経済産業省主催の「航空機産業クラスターフォーラム2016」も併催されました。

防衛装備庁・航空自衛隊の出展があり、初の試みとして両機関の招待で15か国19名の国防省・空軍等幹部が来訪されました。

パブリックデーでは初めて学生以下の入場料を無料としました。

■ 会期： 2016年10月12日㈬～15日㈯
　　トレードデー　10月12日㈬～14日㈮、トレード・パブリックデー　10月15日㈯
■ 会場： 東京ビッグサイト　西展示場全館
■ 出展・開催規模： 812社・団体
■ 参加国・地域： 31
■ 来場者数： 44,416人　（トレードデー30,789人、パブリックデー13,627人）
■ ビジネスマッチング： 10月13日㈭～10月14日㈮
　　商談回数4,457回、参加企業316社、参加者588名
■ パブリックイベント（抜粋）
　・山崎直子宇宙飛行士講演会
　・航空自衛隊中央音楽隊コンサート
　・エアラインによる航空教室
　・ブルーインパルスJr.デモンストレーション

JAホームページにJA2016結果報告書がございます。
https://www.japanaerospace.jp/2016/files/jp/JA2016_report.pdf

〔（一社）日本航空宇宙工業会　JA事務局　部長　小林　貴〕